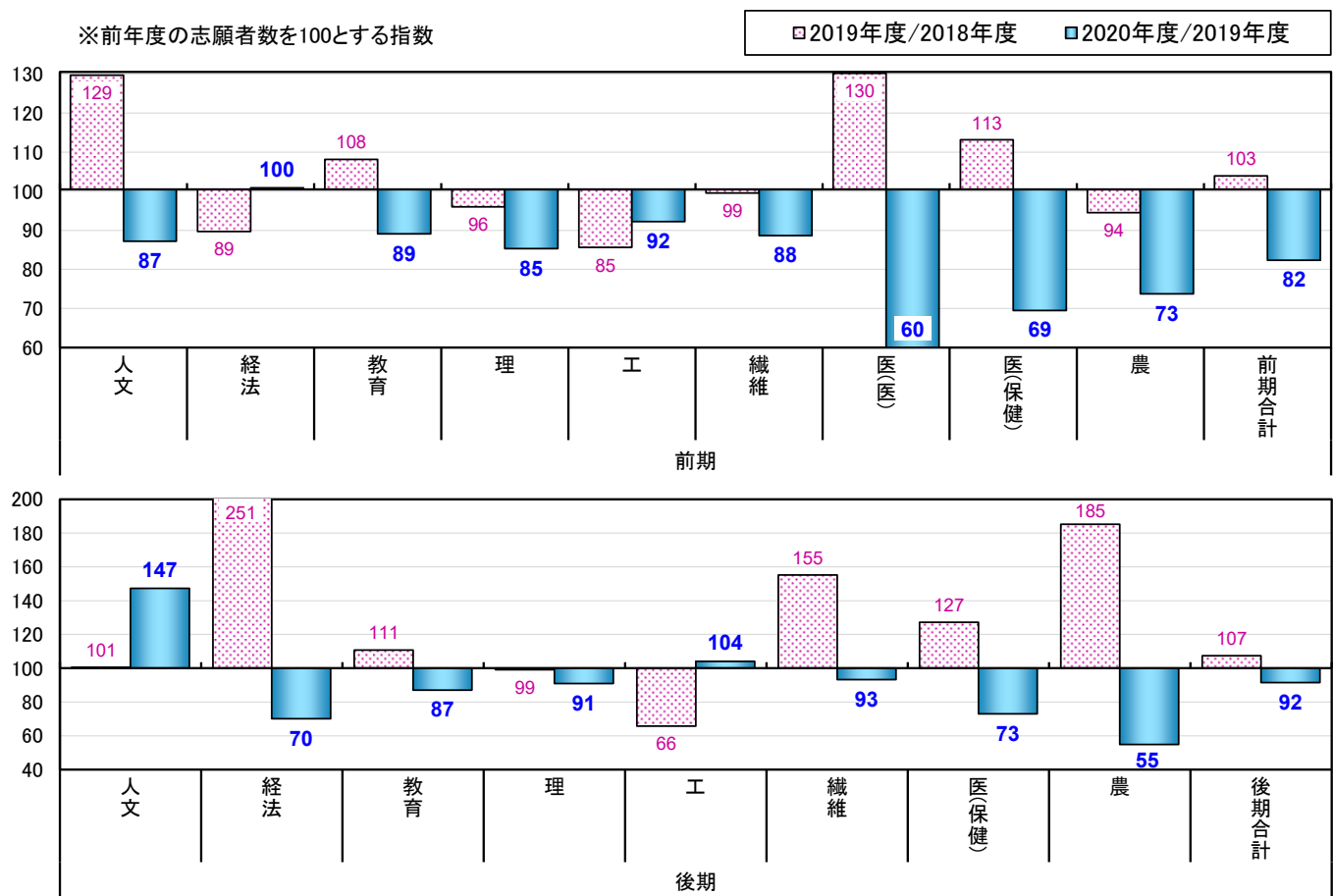


## 2020年度入試状況分析【国公立大】

**信州大：前期は大幅減少、後期は減少、いずれも改組後最少 前期：-763人 後期：-272人**



**入試変更点** 募集人員：医(医)＜前＞…100人→95人  
 (保健/検査技術科学)…＜前＞23人、＜後＞9人→＜前＞27人、＜後＞5人  
 (保健/理学療法)＜前＞…16人→14人  
 (保健/作業療法)＜前＞…14人→13人  
 個別：教育(学校/心理支援)＜前＞…(国 or 数 or 外)→面+(国 or 数 or 外) ※面接追加

**COMMENT** ※ ( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は763人(82)の大幅減少で2年ぶりの減少、志願者数は3,500人を下回り、改組を行った2016年度以降では最少。後期は272人(92)の減少で2年ぶりの減少、志願者数は3,000人を下回り、前期同様に改組を行った2016年度以降では最少。

- ＜前期日程＞
- 人文(87)は、前年度大幅増加の反動で減少。
  - 経法(100)は、前年度並。系統への低い人気も影響し、2年連続大幅減少の反動はなかった。学科別では、(応用経済)(94)は3年連続減少、(綜合法律)(106)は2年連続減少の反動は小さく、やや増加に留まった。
  - 教育(89)は、前年度増加から再び減少し、志願者数は320人を下回り、2016年度の改組後では最少となった。課程・コース別では、14コース中4コースのみが増加。(学校教育/ものづくり・技術)(223)は倍以上、(学校教育/理科)(156)、(学校教育/心理支援)(117)は大幅増加。一方で(学校教育/社会科)(49)、(学校教育/英語教育)(55)、(学校教育/保健体育)(55)はいずれも半減程度の大幅減少。
  - 理(85)は、大幅減少で2年連続減少、志願者数は240人を下回り、2016年度の改組後では最少となった。学科・コース別では、6学科・コース中2コースのみ増加。(理/生物)(156)は大幅増加、一方で(数)(61)、(理/物質循環)(78)は大幅減少。
  - 工(92)は、前年度大幅減少に引き続き減少し、志願者数は850人を下回り、2016年度の改組後では最少となった。学科別では、(機械システム工)(118)は大幅増加、一方で(建築)(64)は大幅減少。いずれも前年度の増減の反動。
  - 繊維(88)は、3年連続減少で、志願者数は300人を下回り、2016年度の改組後では最少となった。学科別では、(応用生物科学)(184)は大幅増加、一方で(機械・ロボット)(54)、(化学・材料)(69)は大幅減少。いずれも前年度の増減の反動。
  - 医(医)(60)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。後期廃止翌年の2017年度以降、前年度の反動による増減が継続。
  - 医(保健)(69)は、2年連続増加の反動で大幅減少。専攻別では、4専攻すべてが大幅減少。
  - 農(73)は、系統への低い人気もあり、大幅減少で2年連続減少。学科別では、(森林・環境共生)(113)を除いた3学科はいずれも大幅減少。

## 2020 年度入試状況分析【国公立大】

### <後期日程>

- 人文(147)は、大幅増加で3年連続増加。
- 経法(70)は、(応用経済)のみの募集だが、前年度2.5倍を超える大幅増加の反動で大幅減少。
- 教育(87)は、前年度増加の反動で減少、改組翌年の2017年度以降、前年度の反動による増減が継続。課程・コース別では、(学校教育/図画美術)(113)、(学校教育/心理支援)(89)を除いて、大幅な増減。特に、(学校教育/ものづくり・技術)(196)、(学校教育/音楽)(195)、(学校教育/家庭科)(193)は倍増近い大幅増加。一方で(学校教育/社会科)(26)、(学校教育/保健体育)(29)は70%以上の大幅減少。
- 理(91)は、4年連続減少で、志願者数は600人を下回り、2016年度の改組後では最少となった。学科・コース別では6学科・コース中2コースのみ増加。(理/物質循環)(157)は50%を超える大幅増加、一方で(理/化学)(58)は半減近い大幅減少。
- 工(104)は、前年度大幅減少の反動は小さく、やや増加に留まった。改組翌年の2017年度以降、前年度の反動による増減が継続。学科別では、(建築)(57)は半減近い大幅減少、一方で他の4学科は増加で、特に(物質化学)(131)は30%を超える大幅増加。
- 繊維(93)は、前年度大幅増加の反動は小さく、やや減少に留まった。学科別では、(化学・材料)(115)は2年連続大幅増加、一方で(先進繊維・感性工)(52)、(応用生物科学)(82)はいずれも前年度の反動で大幅減少。
- 医(保健)(73)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別では、3専攻すべて減少で(保健/看護)(60)、(保健/検査技術)(81)は大幅減少。
- 農(55)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2018年度以降、前年度の反動による大幅増減が継続。